

「福岡市環境基本計画（第三次）」 成果指標の達成状況及び総合評価

令和5年11月13日

成果指標の達成状況及び総合評価の基準

○成果指標の達成状況の基準

A	目標値に向けたペースを達成している又は上回っている
B	目標値に向けたペースを下回っているが、指標は改善している又は現状維持
C	目標値に向けたペースを下回っており、指標が悪化している
-	数値が把握できないため判定不能

※意識系の指標については、初期値からの数値の変動幅が概ね±3%の場合は、アンケート調査の誤差を考慮し、現状維持の範囲内とする。

※「目標値に向けたペースを上（下）回っている」とは、成果指標の基準値と目標値を結んだ線分を実績値が上（下）回っていることである。（数値が下がると成果が向上する指標については、その逆となる。線分と一致する場合は「目標値に向けたペースを達成している」となる）。

○総合評価の基準

成果指標のA = 3点、B = 2点、C = 1点とし、各指標の平均点により評価する。

平均点	評価（基準）	
2.5 以上	順調に進捗している	★★★
1.5 以上 2.5 未満	概ね順調に進捗している	★★
1.5 未満	進捗が遅れている	★

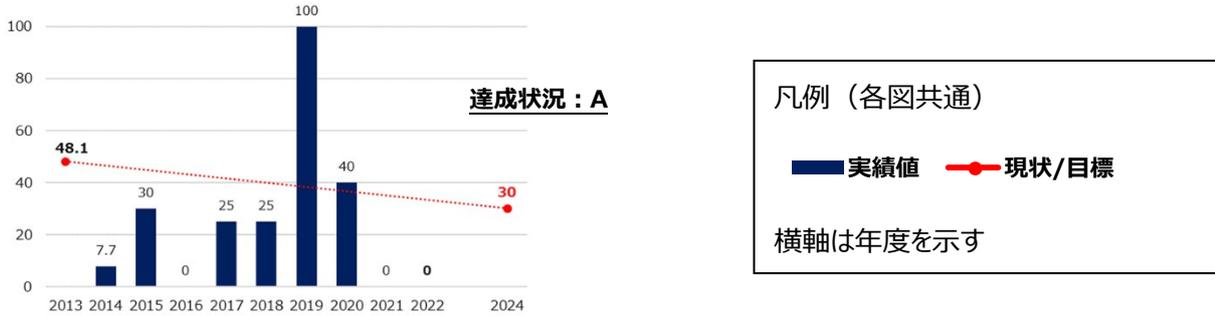
※特記事項（外部要因等）を踏まえ、理由を明示したうえで、各指標の平均点をベースとした評価（基準）から、★の増減を行う場合がある。

1 分野別施策

第1節 快適で良好な生活環境のまちづくり

第1項 黄砂・PM2.5 などの大気汚染物質への対応

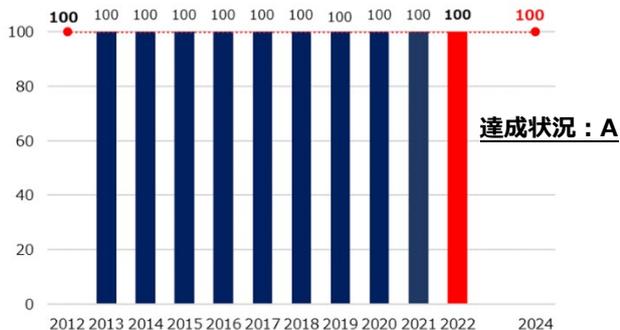
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	PM2.5 の予測精度	見逃し率 48.1% (2013 年度)	0.0% (2022 年度)	30%以下 (2024 年度)	A (3)	★★★ (3)



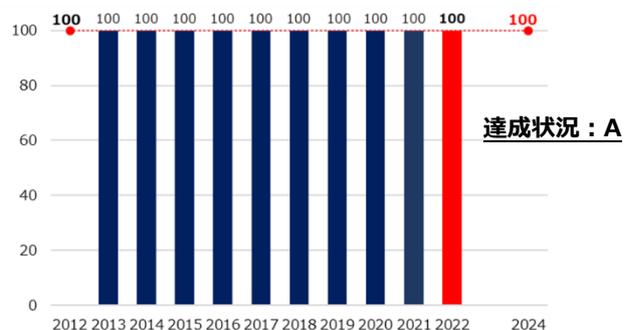
①PM2.5 の予測精度

第2項 良好な生活環境の保全

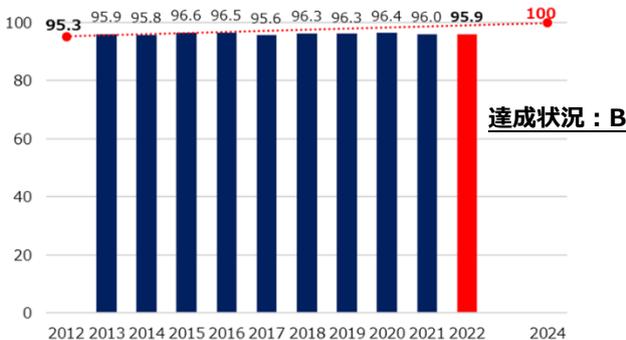
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	環境基準（大気質）の達成率	NO ₂ 100% (2012 年度)	100% (2022 年度)	100% (2024 年度)	A (3)	★★★ (2.8)
②	環境基準（有害大気汚染物質）の達成率	ベンゼン 100% (2012 年度)	100% (2022 年度)	100% (2024 年度)	A (3)	
③	環境基準（自動車騒音）の達成率	95.3% (2012 年度)	95.9% (2022 年度)	100% (2024 年度)	B (2)	
④	環境基準（ダイオキシン類）の達成率	100% (2012 年度)	100% (2022 年度)	100% (2024 年度)	A (3)	



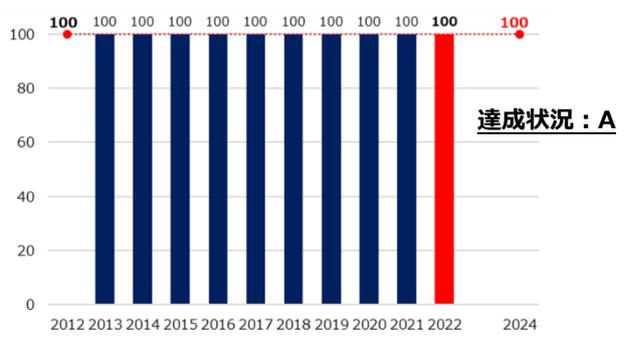
①環境基準（大気質）の達成率



②環境基準（有害大気汚染物質）の達成率



③環境基準（自動車騒音）の達成率



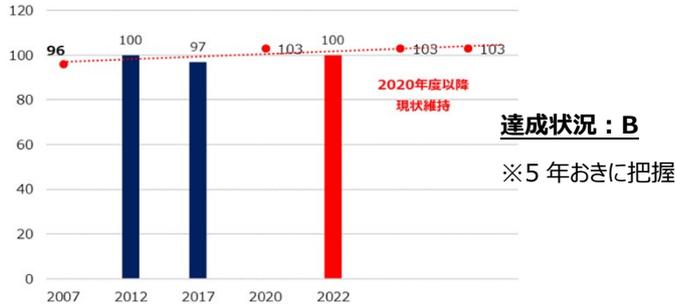
④環境基準（ダイオキシン類）の達成率

第3項 気候変動への適応

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	都心部における緑被面積	96 ha (2007年度)	100 ha (2022年度)	103 ha (2020年度以降※)	B (2)	★★ (2)

都心部：御笠川～百年橋通り～高宮・大正通りで囲まれたおよそ3km四方、面積920haの範囲

※福岡市環境基本計画（第三次）（以下「基本計画」という。）の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。

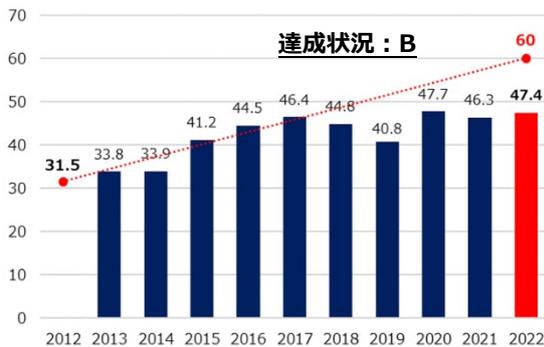


①都心部における緑被面積

第4項 歴史・景観を活かした美しいまちの実現

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	市民のマナーに対する満足度	31.5% (2012年度)	47.4% (2022年度)	60% (2022年度※)	B (2)	★★★ (2.5)
②	自転車放置率	2.0% (2018年度)	1.3% (2022年度)	現状維持 (2024年度)	A (3)	

※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。



①市民のマナーに対する満足度



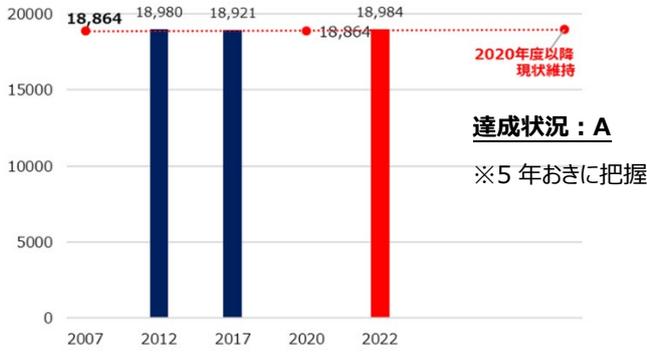
②自転車放置率

第2節 市民がふれあう自然共生のまちづくり

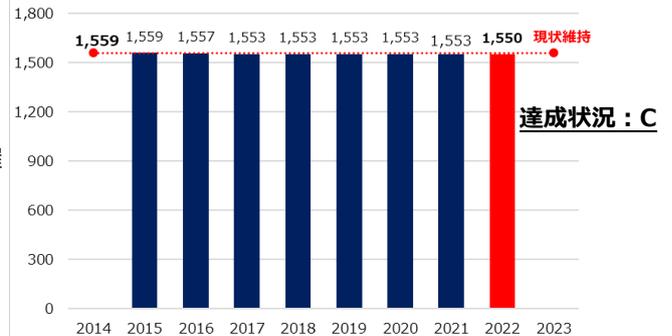
第1項 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	全市域における緑被面積	18,864 ha (2007年度)	18,984ha (2022年度)	現状維持 (2020年度以降※)	A (3)	★★ (2.2)
②	農地面積(農業振興地域の農用地区域内)	1,559ha (2014年度)	1,550 ha (2022年度)	現状維持 (2023年度※)	C (1)	
③	森林面積	11,054ha (2010年度)	11,730 ha (2020年度)	現状維持 (2024年度)	A (3)	
④	環境基準(博多湾)の達成率	COD 62.5% (2012年度)	25.0% (2022年度)	100% (2024年度)	C (1)	
⑤	環境基準(河川水質)の達成率	BOD 100% (2012年度)	100% (2022年度)	100% (2024年度)	A (3)	
⑥	カブトガニの卵塊・幼生数	卵塊: 12 幼生: 63 個体 (2012年度)	卵塊: 18 幼生: 11 個体 (2022年度)	現状維持 (2024年度)	B (2)	

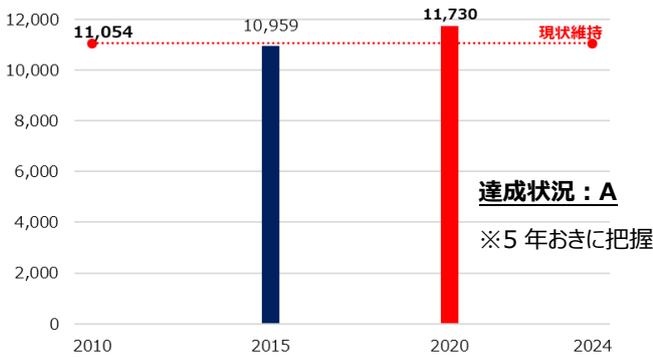
※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。



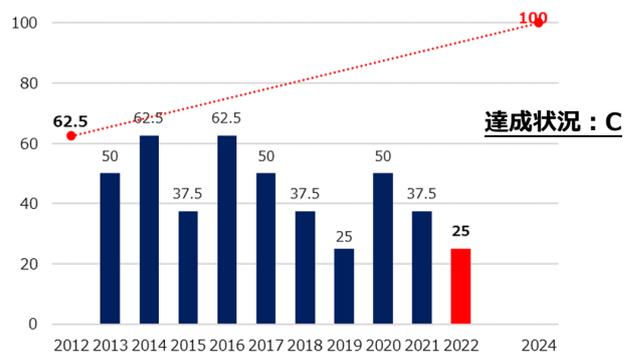
①全市域における緑被面積



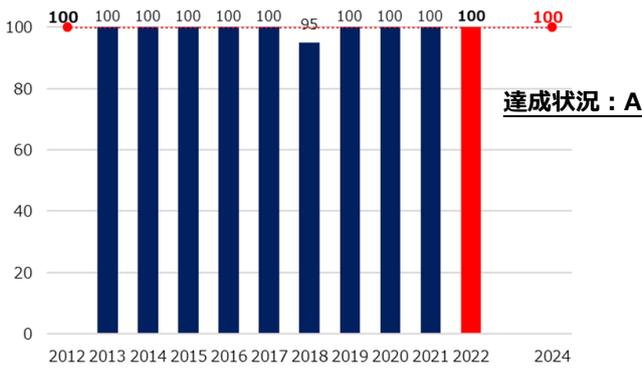
②農地面積(農業振興地域の農用地区域内)



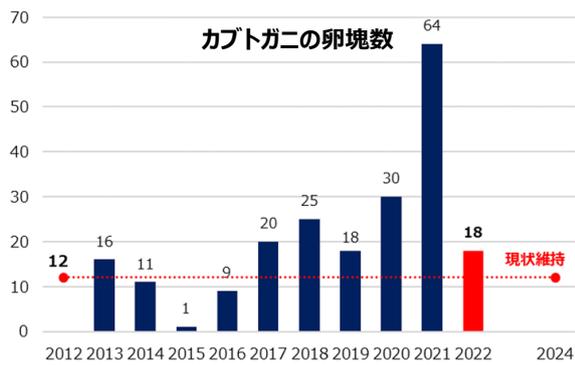
③森林面積



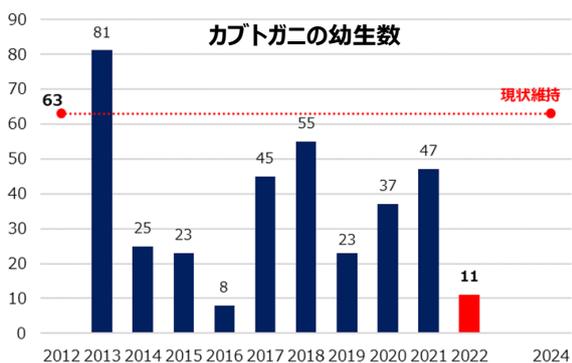
④環境基準(博多湾)の達成率



⑤環境基準(河川水質)の達成率



カブトガニの卵塊数



カブトガニの幼生数

⑥カブトガニの卵塊・幼生数

達成状況：B

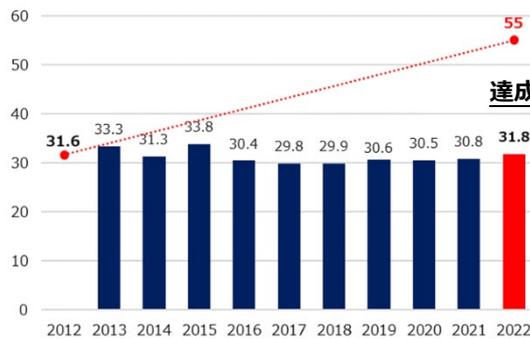
※卵塊数・幼生数の達成状況から総合的に判断

第2項 自然からの恵みの持続的利用の促進

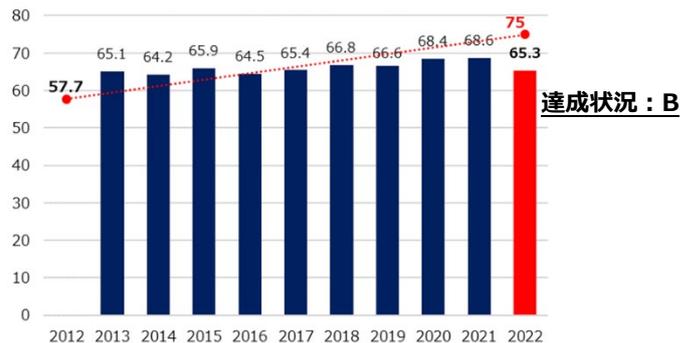
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	身近な緑への満足度	31.6% (2012年度)	31.8% (2022年度)	55% (2022年度※ ¹)	B (2)	★★ (1.7)
②	地域の公園の親しみ度	57.7% (2012年度)	65.3% (2022年度)	75% (2020年度以降)	B (2)	
③	福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思う市民の割合	75.2% (2012年度)	75.0% (2022年度)	85% (2022年度※ ¹)	B (2)	
④	学校給食への市内産農産物利用割合(野菜) ※小学校における主要18品目の重量ベース	24.5% (2020年度)	30.6% (2022年度)	29.8% (2024年度※ ²)	A (3)	
⑤	背振少年自然の家延利用者数	28,737人 (2012年度)	18,226人 (2022年度)	30,000人 (2024年度)	C (1)	
⑥	農林業ふれあい施設年間利用者数 ※油山市民の森/油山牧場/花畑園芸公園/市民グリーン農園(今津・立花寺)	872,920人/年 (2013年度)	710,891人/年 (2022年度)	1,000,000人/年 (2024年度)	C (1)	
⑦	海づり公園利用者数	69,719人/年 (2013年度)	45,638人/年 (2022年度)	72,000人/年 (2024年度)	C (1)	

※1 基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。

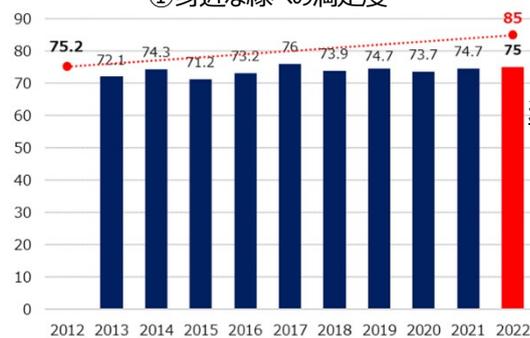
※2 当該指標は「福岡市農林業総合計画」を参照して設定している。目標値については、同計画の目標年度2026(R8)年度における目標値をもとに、環境基本計画の目標年度である2024(R6)年度における値を算出して設定している。



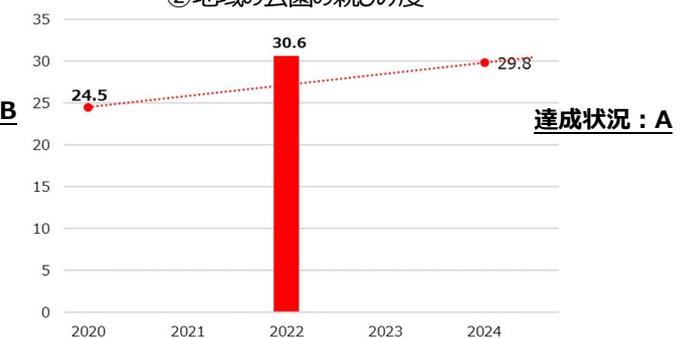
① 身近な緑への満足度



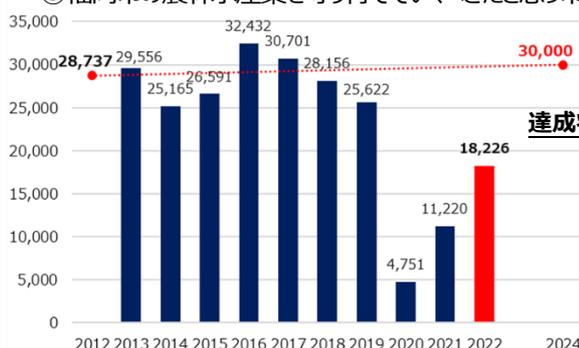
② 地域の公園の親しみ度



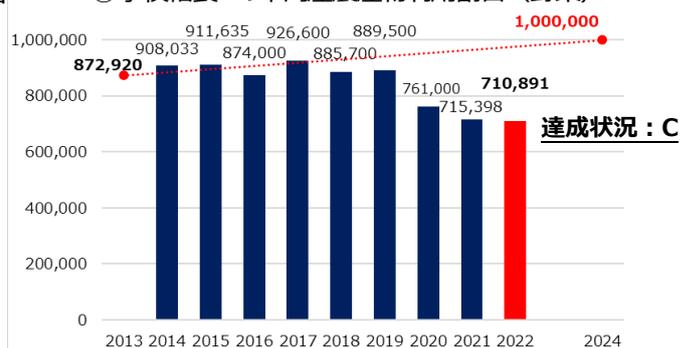
③ 福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思う市民の割合



④ 学校給食への市内産農産物利用割合(野菜)



⑤ 背振少年自然の家延利用者数

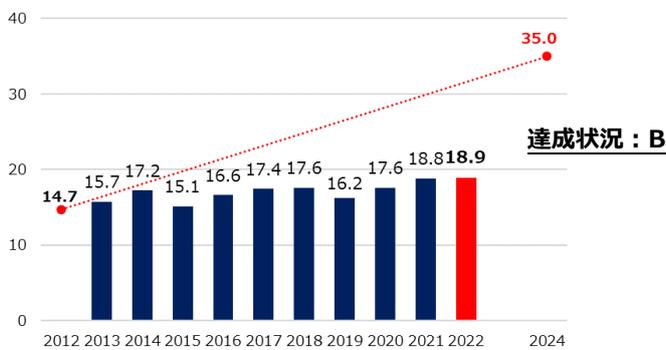


⑥ 農林業ふれあい施設



第3項 生物多様性の認識の社会への浸透

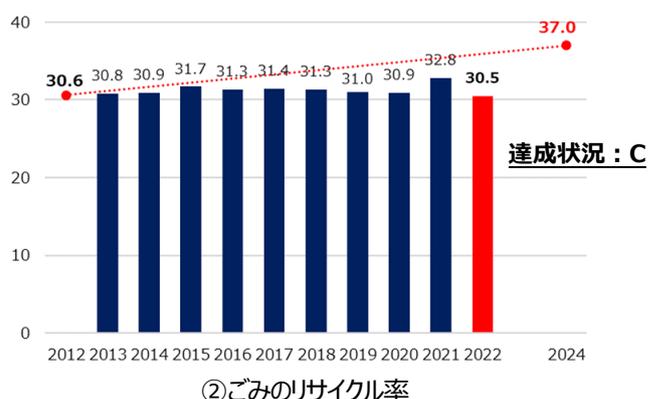
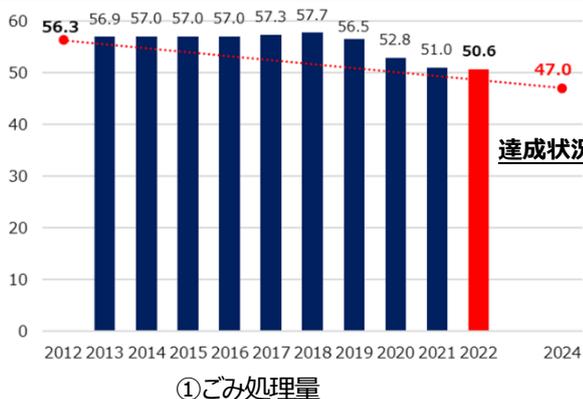
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合	14.7% (2012年度)	18.9% (2022年度)	35.0% (2024年度)	B (2)	★★ (2)



第3節 資源を活かす循環のまちづくり

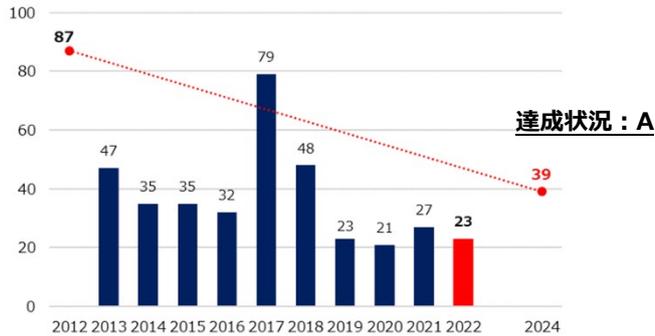
第1項 廃棄物の発生抑制・再利用・再生利用の推進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	ごみ処理量	56.3万t (2012年度)	50.6万t (2022年度)	47万t (2024年度)	B (2)	★★ (1.5)
②	ごみのリサイクル率	30.6% (2012年度)	30.5% (2022年度)	37% (2024年度)	C (1)	



第2項 廃棄物の適正処理の推進

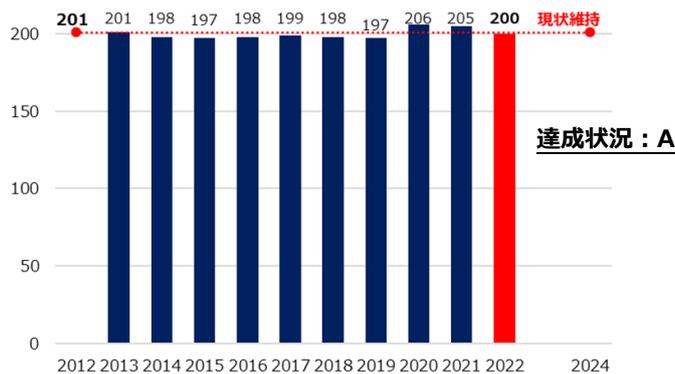
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	不法投棄処理量	87 t (2012年度)	23 t (2022年度)	39 t (2024年度)	A (3)	★★★ (3)



①不法投棄処理量

第3項 水資源の有効利用

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	市民1人あたり水使用量 (市民一人一日あたりの家事用水使用量)	201 リットル (2012年度)	200 リットル (2022年度)	現状維持 (2024年度)	A (3)	★★★ (3)

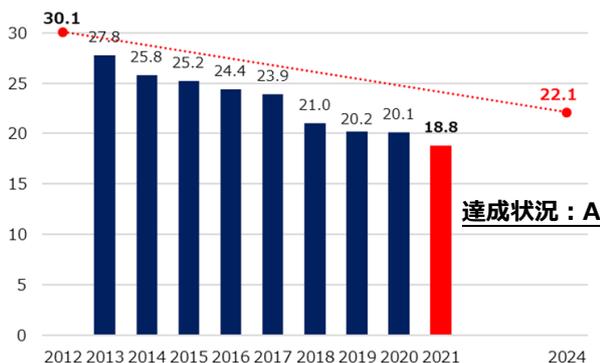


①市民1人あたり水使用量

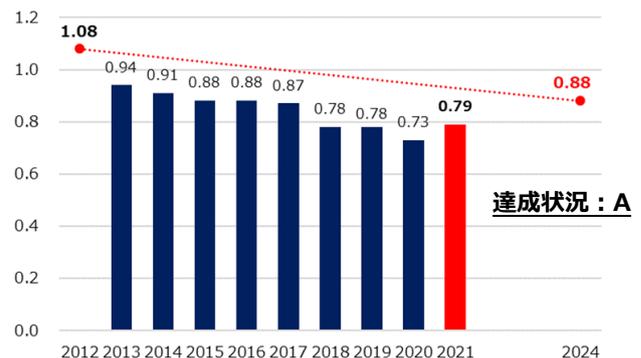
第4節 未来につなぐ低炭素のまちづくり

第1項 省エネルギーの促進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	30.1 キロワット・時 (2006~2010年度平均)	18.8 キロワット・時 (2021年度)	22.1 キロワット・時 (2024年度)	A (3)	★★★ (3)
②	業務部門における延床面積1㎡あたりのエネルギー消費量	1.08 キロワット・時 (2006~2010年度平均)	0.79 キロワット・時 (2021年度)	0.88 キロワット・時 (2024年度)	A (3)	



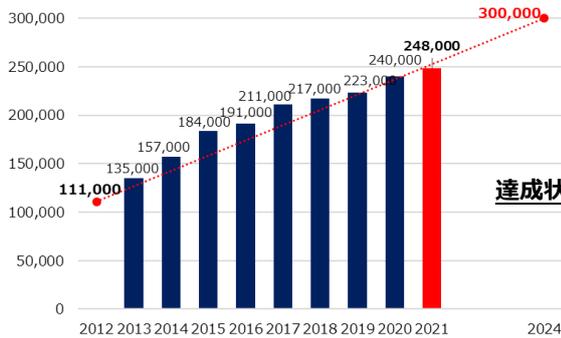
①家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量



②業務部門における延床面積1㎡あたりのエネルギー消費量

第2項 再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステムなどの導入・活用

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	再生可能エネルギーの設備導入量	11万1千kW (2012年度)	24万8千kW (2021年度)	30万kW (2024年度)	B (2)	★★ (2)



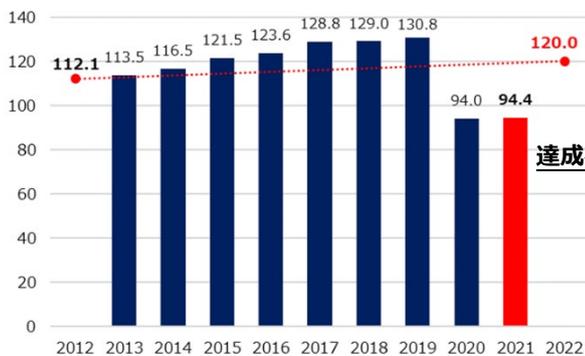
①再生可能エネルギーの設備導入量

第3項 低炭素型の都市構造及び交通体系の構築

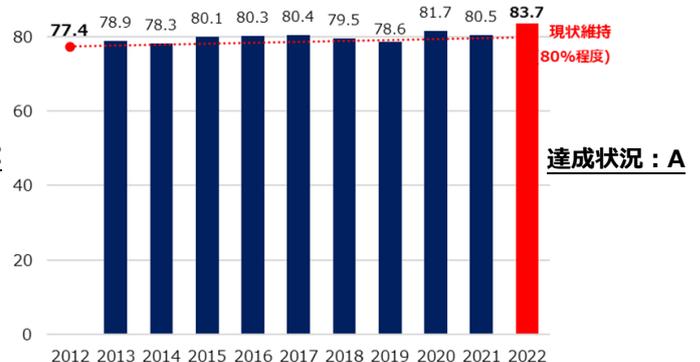
No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	1日あたりの鉄道・バス乗車人員	112万1千人 (2012年度)	94.4万人 (2021年度)	120万人 (2022年度※)	C (1)	<点数評価> ★★ (2.3) ↓ ★★★ ※特記事項を踏まえて星を増
②	公共交通の便利さへの評価	77.4% (2012年度)	83.7% (2022年度)	現状維持(80%程度を維持) (2022年度※)	A (3)	
③	都心部への自動車の流入台数	88,600台/12h (2013年度)	82,400台/12h (2022年度)	87,000台/12h (2022年度※)	A (3)	

【特記事項】成果指標「1日あたりの鉄道・バス乗車人員」については、近年、増加傾向にあり、2019年度実績値は130万8千人と順調に推移してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度以降は減少している。

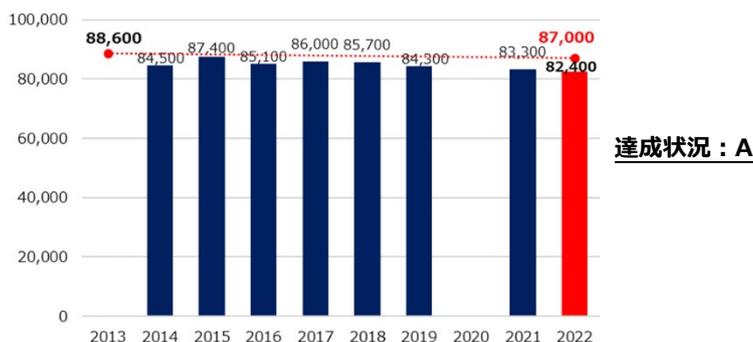
※基本計画の目標年度が2024(R6)年度であるため、本成果指標については、目標年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する。



①1日あたりの鉄道・バス乗車人員



②公共交通の便利さへの評価



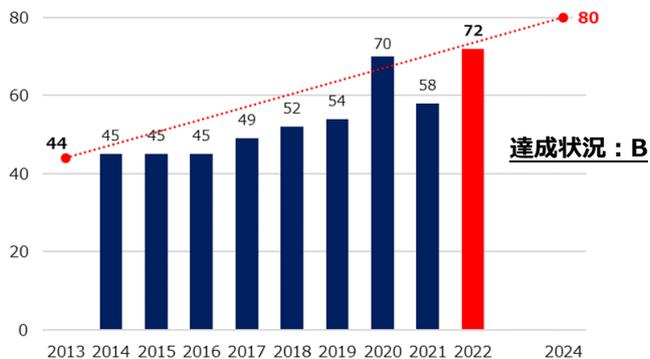
③都心部への自動車の流入台数

2 分野横断型施策

第1節 環境の保全・創造に向けた人づくり・地域づくり

第1項 環境行動を担う人材の育成

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	環境教育・学習 人材リスト登録者数	44人 (2013年度)	72人 (2022年度)	80人 (2024年度)	B (2)	★★



①環境教育・学習人材リスト登録者数

第3節 ふくおか から 九州・アジアへ

第2項 国際環境協力の推進

No	指標	現状値 (基準年度)	実績値 (把握年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	総合評価
①	視察・研修受入 人数	602人 (2011年度)	706人 (2022年度)	1,700人 (2022年度※)	B (2)	★★

※本成果指標の目標値は環境分野だけでなく、下水道・水道対応分野を含めた市全体としての数値である。

※基本計画の目標年度が 2024(R6)年度であるため、本成果指標については、2022(R4)年度以降に指標項目及び目標値の再設定を検討する



①視察・研修受入人数